

2018年度 事業報告

はじめに

昨年は日中平和友好条約締結40周年に当り、2月23日に「第2回西日本地区日中友好交流大会」が大阪で開催された。また本年1月25日には「第3回西日本日中友好交流大会&『対話関西』交流イベント」が550名程の参加者を集め、程永華大使の基調講演、「日中友好の歴史を振り返り、素晴らしい未来へ共に向かおう」のVTR、2つの覚書調印、4つの分科会など、有意義な内容で好評を博しました。

各地区協会でも多種多様な活動が展開されました。府日中は各地区協会との関係強化を通じて、より広く、まとまった活動に取り組んでまいりました。

I. 主な事業の報告

① 大阪府日中訪中団 4月1日～5日

昨年は、日中平和友好条約締結40周年の記念すべき年で、また当協会が新体制となったこともあり、大阪と友好都市提携にある上海市、また関係の深い江蘇省南京市を訪問し、友好交流備忘録の調印や交流を深めた。その後は、四川省との友好交流を深める目的で成都を訪問した。



4月1日上海市対友協との記念撮影



江蘇省対友協との記念撮影



② 在阪の華僑・華人とお花見会 4月7日

大阪華僑総会と大阪城公園狛犬前に集合し、花見、その後は錦城閣で懇親会。

③ 第18回通常総会・記念講演・レセプション

5月26日（土）、リーガロイヤルNCBホテルで第18回通常総会を開催。

総会後の記念講演では、菅谷文則・奈良県立橿原考古学研究所所長が「空海など留学僧が持ち帰った品々」という日中平和友好条約締結40周年に相応しい題で講演され、100名を超える聴衆を惹きつけた。懇親レセプションでは梶本会長の挨拶の後、李天然総領事、大阪府知事、上海市対友協からの祝辞が代読され、谷井名誉会長から乾杯の発声があり、集まった方々と楽しく交歓した。最後に青柳理事長の中締め挨拶で締めくくった。



活動日誌

	府日中活動	地区協会活動	本部・関西、関連事項
2018年4月	1～5 大阪府日中訪中団 (上海・南京・成都) 7 大阪華僑総会とお花見会 14 文化茶話会 戸毛敏美氏 17 監査 19 評議員会、本部委員会 26 2018年度第1回理事会	8 豊中市日中 バーベキューパーティー	29～3 第4回日中大学生芸術交流展in 大阪 11 関西ブロック協議会 21 関西日中関係学会 総会 25～28 全国本部・県協会代表訪中団 (北京) 27 道教に親しむ会
5月	1 「大阪と中国」5月1日号 12 女性委員会 24 本部委員会 26 2017年度第17回通常総会	10 枚方市日中 総会 12 岸和田市日中 総会 20 阪南市日中 総会 24 第3回もりかど日中経済友好交流会 24～31 同済大学 池田ホームステイ	15 中秋明月祭 実行委員会 20 京都府日中 総会 20 奈良県日中 総会 28 全国本部 理事会
6月	21 本部委員会 23 文化茶話会 于学偉氏	2 吹田市日中 総会 10 豊中市日中 総会 16 高槻市日中 総会 17 河内長野市日中 総会 21 堺日中 総会 21 八尾市日中 総会	4 大阪府議会日中友好親善議員連盟懇談会 5 もず唱平作詞家50周年記念コンサート 8 道教友好協会1周年記念 14 全国本部 総会 25 日中経済貿易センター 総会

④ 西日本地区日中友協訪中団 7月2日～8日

中国駐大阪総領事館と雲南省政府のご厚意により、両国国民の相互理解と友好感情を深め、そして中国の発展ぶりを実際に見て感じることを目的に、日中友好協会関係者27人が雲南省を訪問した。

一行は日根野文三・当協会副会長（副団長）を含む13地域の会員（当協会から8名）で編成。3日は昆明・藤沢友誼館との交流、昆明都市企画展覧会を見学し、夕方から雲南省人民対外友好協会との交流座談会を行なった。大阪のアジアハウス子ども劇団が昆明市に来て8月1日に公演、昆明市の幼稚園と交流の予定もあり、雲南省側から協力を惜しまないとの言葉があった。4日から、大理市に行き見学。5日は、胡蝶泉風景区を見学後、船に乗り洱海を見学、藍染工房も見学。6日は昆明に戻り、雲南民族村を見学し、翌日石林を見学して、帰国した。

⑤ 青年部「手作り餃子でビアパーティー」 7月7日

AKK文化学院4階多目的教室で青年部主催の「手作り餃子でビアパーティー」を開催。学生達を含む約30名が参加。餃子作りに励み、その後できたての餃子と冷たいビールで交流した。中国人留学生たちとも交流し有意義な時間を過ごすことができた。

⑥ 上海市第1高級中学と

大阪府立東淀川高校が国際交流 10月3日

上海市第1高級中学一行（学生15名、教師2名）が大阪府立東淀川高校を訪問し交流。当初は緊張気味だった上海の生徒は東淀川高校の生徒が中国語で学校説明したり、上海の生徒が日本語の歌を披露したりしているうちに、すぐに打ち解けて対話が進ん



だ。最後は東淀川高校の生徒たちによる手のトンネルを潜り抜けての見送りがあり、別れを惜しんだ。

⑦ 第10回中秋明月祭大阪2018 10月7日～8日

“史跡難波宮跡”にて第10回目となる『中秋明月祭大阪2018』が盛大に開催された。開幕式では主催者を代表して胡士雲実行委員長、梶本徳彦会長が挨拶をし、続いて共催者・来賓代表の祝辞の後、テープカットが行われた。会場北入口には日中友好巨大絵画が2枚展示された。1枚は大阪市立勝山中学校美術部の生徒が描いたもので、姉妹校の上海市甘泉外国語中学校訪日団の生徒が7月3日に勝山中学を訪れた際に両国の生徒が一緒に描いた。2日間で30,000名が入場し、当協会、地区協会・女性委員会のブースも賑わった。



⑧ 中国語スピーチコンテスト大阪府大会 10月28日

エントリーは朗読部門で一般1名、中高校生5名、大学生11名、暗誦部門2名、弁論部門は高校生1名、一般2名、大学生1名の総数23名となった。審査員には賈卉・関西外大孔子学院中国側院長、譚建川・中国駐大阪総領事館教育室領事、戸毛敏美・当協会副会長・関西外大孔子学院参事をお願いした。

全国大会で朗読・高校生で宮内真歩さんが最優秀賞、朗読・大学生で池尻爽さんが優秀賞、弁論・大学生で大平千里さんが第4位に入賞した。



	府日中活動	地区協会活動	本部・関西、関連事項
7月	2～8 雲南省訪中団（総領事館企画） 7 青年部「手作り餃子でビアパーティー」 14 女性委員会 講演と交流の集い 26 本部委員会	5 池田市日中 総会 8 熊取町日中 総会 21～22 堺市・連雲港市友好都市提携35周年 堺地方合同庁舎前で記念事業開催	1 関西日中平和友好会 総会懇親会 3 中秋明月祭 実行委員会 7～8 囲碁教育フォーラム前夜祭、講演、対局 15～19 「対話遼寧」遼寧省訪中団（総領事館）
8月	23 張玉萍副総領事 表敬訪問 25 文化茶話会 藤井秀幸氏 31 本部委員会 31 府日中副会長・地区協会会長会議		7 中秋明月祭 出展者説明会 24 道教友好協会 総会、講演会 28 中秋明月祭 実行委員会

⑨ 第16回日中友好交流会議(岡山) 11月18～19日

11月18日、李小林・中国人民対外友好協会会長をはじめ中国各地から来日した中国側120名の歓迎会が開催された。翌日の全体会議は日本側は丹羽宇一郎会長をはじめ日本各地から約180名(大阪から17名)が参加し、「日中民間交流の新しい時代を切り開こう」をテーマに始まった。オープニングに続いて、基調報告が宇都宮徳一郎副会長と中国人民対外友好協会の李希奎秘書長から行なわれ、午後からは4つのグループに分かれて分散会が行なわれ、大阪からの参加者6名からも積極的な発言があった。

⑩ 中国各地からの訪日団と交流 11月16日～21日

11月16日は段海紅・江蘇省対友協副秘書長を団長とする江蘇省4名の団と、11月21日には郭盛麟・上海市対友協日本処常務理事を団長とする上海市6名の団と交流歓迎会を行った。

11月20日には張鐸・天津市対友協秘書長を団長とする一行4名が当協会を表敬訪問。20日夜には、李希奎・中国人民対外友好協会秘書長ら一行4名の歓迎会が関西ブロック主催で開催された。



天津市一行が当協会を表敬訪問

⑪ 忘年会 12月6日

12月6日、「楓林閣」を会場として開催。来賓として中国駐大阪総領事館より李天然総領事、張玉萍副総領事など6名、大阪華僑総会、西日本華僑華人聯合会、関西日中平和友好会、中国駐大阪観光代表処の劉海生処長、中国人留学生4名など多数が参加。

第2部はカラオケから始まり、多くの会員諸氏と張希西さんが熱唱、もず先生の歌で締めくくった。その後は豪華多彩な景品を前にしての恒例の抽選会

で大いに盛り上がった。

⑫ 『文化茶話会』を7回開催

- 4月14日 戸毛敏美氏 「周総理生誕120周年に思うこと」
- 6月23日 于学偉氏 「一般社団法人大阪中華北幫公所について」
- 8月25日 藤井秀幸氏 古代アジアの中の日本「～殷代から三国志・卓弥呼の時代を中心に～」
- 9月15日 後藤裕也氏 「三国志演義～呂布の物語と物語の呂布～」
- 11月3日 藤井秀幸氏 第2回 「3世紀後半から倭の5王の時代」
- 2月16日 榊原啓雄氏 「隠元がもたらした中国の新風～黄檗文化と日本文化との融合」
- 3月16日 藤井秀幸氏 第3回 「東アジア情勢と“継体・磐井戦争”」

⑬ 2019年日中新春互礼会 1月11日

約290名が参加して開催 (P12参照)

⑭ 上海尚徳中学校と茨木市の5中学校が交流

1月22日 (P12参照)

⑮ 「第3回西日本地区日中友好交流大会&対話関西」交流イベント開催 1月25日 (P13-16参照)

○関西ブロック

- 1) 関西ブロック 7月訪中団 10月13日(奈良)
- 2) 関西ブロック女性交流会(大阪) 11月23日

○会議

- *理事会 4月、9月、2月 3回開催
- *評議員会 4月19日
- *副会長、地区協会会長会議 8月、3月 2回開催

○機関紙「大阪と中国」3回発行

5月1日号、9月1日号、新年号

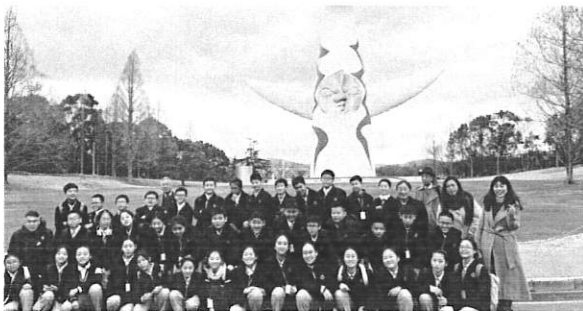
○ホームページの活用

活動紹介、スピーチコンテスト、各種行事の応募等で有効活用。HPを見ての入会者も増加。

	府日中活動	地区協会活動	本部・関西、関連事項
9月	1 「大阪と中国」9月1日号 15 文化茶話会 後藤裕也氏 21 本部委員会 21 第2回理事会	15 豊中市日中 会長杯ゴルフコンペ 15 高槻市日中 日中友好ビアパーティー 22 枚方 第7回中秋節・月見会 24 阪南市日中 中秋節 29 河内長野市日中 中秋節	1～2 武術太極拳フェスティバル 15～16 大阪音楽祭 扇町公園 20 「池田大作写真展」於：吹田 25 中秋明月祭 実行委員会 28 総領事館 国慶節レセプション 30 西日本新華僑華人聯合会 祝賀会
10月	3 上海第1高級中学・東淀川高校国際交流 6～7 第10回中秋明月祭 18 本部委員会 28 スピーチコンテスト大阪府大会	13 岸和田市日中 中国音楽コンサート 21～24 堺日中・堺市訪中団(南京、連雲港市) 22～26 枚方市日中訪中団 28 泉州地区協会交流会(阪南市) 28 河内長野市日中 「高野街道祭り」 30 池田市日中 公民館市民企画講座開始	1 大阪華僑総会 国慶節 13 丹羽会長 大阪で講演会、シンポジウム 13 関西ブロック協議会(於：奈良) 29～4 道教友好協会 長江・三峡上りの旅

国際交流レポート

上海尚徳実験学校の中学生184名と茨木市の5中学校が国際交流



昨年1月22日に上海市尚徳実験学校一行（小学生82名、教師11名）が、堺市立熊野小学校を訪問し交流したが、本年同月同日に今度は同校の中学生184名、教師10名もの多数の一行が茨木市の5つの市立中学校（養精、三島、太田、彩都西、豊川）を分散訪問、交流を行った。

受け入れ側として府日中、吹田市日中、大阪三島日中、高槻市日中、大阪大学中国人留学生ら16名が協力した。ガイドは5名同行していたが、昨年の堺市での場合と同様に役に立たない場合が多く、阪大中国人留学生の助力が大きかったと聞いている。

感謝！

養精中学での交流は、随行した戸毛敏美副会長から「日本と中国」4月1日号で紹介されているように、上海の生徒代表は「日本民族は勤勉で勇敢な民族なので、皆さんと世々代々まで仲良くしましょう！それは世界平和への一大貢献です。今日のこれを最初として今後も交流しよう！」と挨拶した。その後は6グループに分かれて日本古来のけん玉、将棋、百人一首や福笑いで和やかに交流した。

他の4校でも授業見学、折り紙体験、じゃんけん列車体験などそれぞれ趣向を凝らしての交流となった。最後にプレゼント交換をして別れを惜しんだ。

各校で午前中に交流をした後は昼食後に万博公園に行き太陽の塔、EXPO70展示館を見学して、大阪大学留学生会による大阪大学見学が行われた。



三島中学校



太田中学校



彩都西中学校



豊川中学校
記念品交換

2019年日中新春互礼会 260名が参加して盛大に

1月11日、ホテルニューオータニ大阪にて、(一社)日中経済貿易センターと当協会の共催による2019年日中新春互礼会が260人を集めて盛大に開催。

主催者を代表して当協会の梶本徳彦会長が挨拶をし、来賓代表として李天然総領事と松井一郎大阪府副知事の挨拶（代読）の後、日中経済貿易センターの長榮周作会長が乾杯の発声をし、その後は和やかな雰囲気でも歓談。最後に当協会の青柳明雄理事長が中締め挨拶をした。

「第3回 西日本地区日中友好交流大会 & 『対話関西』交流イベント」

約550名が集い、盛大に大阪で開催

昨年に引き続き、1月25日(金)ホテルニューオータニ大阪に於いて、「第3回西日本地区日中友好交流大会&『対話関西』交流イベント」が約550人を集めて盛大に開催された。中国からは遼寧省、内蒙古自治区、吉林省、黒龍江省の東北4省区から政府・企業代表団144名が参加。

共催団体として大阪府、大阪市、大阪府議会日中友好親善議員連盟、日中経済貿易センター、大阪商工会議所、西日本地区日中友好協会と中国駐大阪総領事館が名前を連ねる広範なイベントとなった。

はじめに主催者を代表し、松井一郎・大阪府知事、劉曉東・瀋陽市常務副市長、慮林・大連市常務副市長、梶本徳彦当協会会長、李天然総領事、川上文博・在瀋陽総領事、長榮周作・日中経済貿易センター会長、後藤田博・徳島県副知事が挨拶をした。

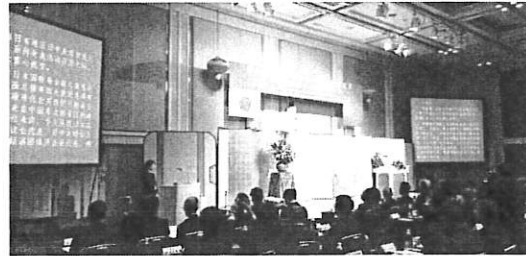
続いての基調講演では、程永華大使が演壇に立ち、安倍首相は昨年、日中関係が競争から協調へと何度も表明された。本日在籍の皆さんが次の三つの方面で積極的な役割を果たすことを希望します。

1. 両国の国民による双方向の交流を拡大すること。
2. 青少年交流の度合いを強めること。
3. 実務協力を一段と深めること。と話された。

(講演内容要旨はP15~16)

引き続き、当協会が製作した「日中友好を振り返り、素晴らしい未来へ共に向かおう」と題したVTR(字幕中国語)を上映し好評を博して開幕式と基調講演の部を終えた。

会場を変えて「第3回西日本地区日中友好交流大会」を開催し、今井豊・大阪府議会日中友好親善議員連盟会長など日中双方から5名の挨拶の後に、2つの覚書の調印式が行なわれた。一つは大阪市と大連市との友好協力関係構築に関する覚書。二つ目は、日中友好協会関西ブロックと東北4省区友好協会との友好交流覚書で関西ブロック代表として田中彰寿・京都府日中会長が署名した。



梶本会長の挨拶



程永華大使の講演



友好交流覚書の調印

中華人民共和國東北四省区人民対外友好協会と
日本国日本中国友好協会関西ブロックとの
友好協力関係樹立に関する覚書

中華人民共和國東北四省区人民対外友好協会と日本国日本中国友好協会関西ブロックは、両国人民の理解と友誼を増進し、双方にとってウィンウィンの協力交流を促進するために、以下の事項について覚書に調印する。

1. 双方は、中国東北地区と日本の関西地区との経済、貿易、文化、芸術、教育、青少年などの分野で、友好交流を共に進化発展させることを願い、両地域間の友好関係を絶えず前進させる。
2. 双方は共に努力し、積極的に文化芸術、教育、青少年などの分野での代表団の相互訪問をおこない、相手方の要求に基づき各分野についての交流、協力についての情報提供をおこなう。
3. 双方は、「民を以て官を促す」という良き伝統を受け継ぎ、連絡と往来を密におこなうことは勿論、交流事業および相互に関心のある問題について協議をすると共に、双方の地方政府、議会、関係団体の交流に協力し、支援をおこなう。
4. 本覚書の相互協力事項は、双方が調印した日に発効する。
5. 本覚書は、2019年1月25日大阪で調印の上、二部を1セットとし、中国語と日本語で作成する。内容は両方共に同等であり、双方はそれぞれ1セットを保持するものとする。

署名人:

日本国日本中国友好協会
関西ブロック代表

中華人民共和國東北四省区
人民対外友好協会

田中彰寿

楊明

劉玉西

続いて、《第3回西日本地区日中友好大会宣言》を日中双方の代表者（日本側は中拓哉・和歌山県日中会長、中国側は王晶瑩・瀋陽市外事弁公室主任）が読み上げて採択された。お祝いにクス球が割られて、会場は大いに盛り上がった。

引き続き、石川和秀・関西担当特命全権大使の乾杯の発声で懇親会となった。

午後からは下記の4つの分科会が開催された。

- ① 地方府県対話
- ② 人大・議会対話
- ③ 友好団体対話
- ④ 企業出展交流会

友好団体対話では全国本部の岡崎温理事長、傅永春・内モンゴル自治区外事弁公室主任が代表挨拶を行い、日本側から大阪府、奈良県、岡山市各日中、中国側からは遼寧省、大連市、内モンゴル自治区からそれぞれ発表があった。

当協会は清水正弘副理事長が『日中地方友好団体の新合作と新発展』というテーマでパワーポイントを使って社会福祉、都市整備・防災などの新分野での日中交流の活動を江蘇省との高齢介護・社会福祉分野交流、2016年の大阪・遼寧養老産業交流商談会や北京市社区養老交流代表団受入れ、2018年の深圳市坪山区住宅建設局一行の「共同溝」（地下道に設置されている電気、電話通信、ガス、水道管等の配管）視察などを説明して、日中双方の参加者から好評を博した。



友好巨大絵画も展示



大会宣言後にクス玉割



友好団体対話で挨拶された岡崎理事長



企業出展交流会

第3回西日本地区日中友好交流大会&『対話関西』 交流イベント宣言

今年は、日中平和友好条約締結41周年、中華人民共和国建国70周年を迎えます。

昨年、安倍晋三首相は中国を訪問して習近平主席と親しく会談し、日中両国が協力して築く「新時代の日中関係」を高らかに宣言しました。

本日、この大阪に中国東北4省(区)代表と西日本各地から民間交流団体代表が相集い、「新時代の日中関係」を築いていくための具体的な活動を始める決意で、友好交流と「対話」を行います。

西日本地区には、「民を以て官を促す」という良き伝統があります。日中国交回復、日中平和友好条約締結、日中経済交流の発展などに西日本地区の民間友好交流活動が果たした役割には大きなものがあります。国交回復後の友好都市交流の発展にも、神戸、奈良、京都、大阪など西日本の都市がその先駆けとなりました。

大会においては、中国駐日本国大使・程永華先生の基調講演をいただきました。

新時代の日中関係を発展させるため、西日本地区の民間日中友好団体、経済界、自治体、友好人士が、中国東北部4地区からの代表団と交流、対話を行います。今までの友好都市関係だけでなく、地域と地域との総合的な交流をしようという日中友好関係に新しい一歩を開く集いです。これから、具体的な行動が重要です。私たちは、着実に成果を上げる努力を行います。

今後の日中友好交流が、日中共同声明など4つの重要文書の原則と精神に則って、さらに拡大、発展し、両国民の世代代にわたる友好に資するのみならず、アジア太平洋地域及び世界の平和と発展に対しても重要な貢献を行うことを切に願い、私たち一同これに向けて結集、努力することをここに宣します。

2019年1月25日

第3回西日本地区日中友好交流大会&『対話関西』
交流イベント参加者一同

『文化茶話会』 2月、3月開催～ちょっとティータイムしませんか？～



講師の榎原啓雄氏

2月16日、講師に枚方市日中副会長の榎原啓雄氏をお招きし、『隠元がもたらした中国の新風～黄檗文化と日本文化との融合』と題してパワーポイントで沢山の写真を紹介しながら分かり易く講演していただいた。

はじめに日本文化の特徴、色表現、“察しの文化”、「引き算の美学」、日本語について話があり、その後、隠元禅師について、渡来の理由と黄檗僧がもたらした文物などの話があり、多くの写真やクイズを交えて熱のこもった話に引き付けられた。萬福寺についても楽しく理解できた。



講師の藤井秀幸氏

3月16日、藤井秀幸事務局長を講師として『古代アジアの中の日本～東アジア情勢と「継体・磐井戦争」～』と題しての講演があった。

このシリーズで3回目となり、これまで少し難解とかの声もあったので、フリガナを付けたり、資料には図や写真も多いのでカラー印刷にしたりと反省の跡も見られた。

通説とは異なる新解釈での話も多く、強い関心を引いた。大伴金村の『叛乱』で、以後、壬申の乱まで大伴氏は逼塞すると話して、「新元号」で大伴旅人が脚光を浴びたのも何かの縁か？

青年部花見会 18名が集いました

3月30日、天気心配な中、青年部主催の花見会が毛馬桜之宮公園で予定通り10時から開催された。参加者は当協会の青年部とその家族や友人、高槻市日中浮田理事長と青年部の方、合わせて17名。また、中国から花見に来られた元総領事館員で現在中国の銀行に勤めている方も特別ゲストとして参加し総勢18名となった。

会場は桜が満開とまではいかないまでも、お花見には十分な開花で、天気が怪しいにもかかわらず、かなりの人で賑わっていた。そんな中、私たちもお酒とおつまみを味わいながらトランプゲームや歓談をして楽しんだ。

中国から来られた方から、中国経済の現状や浮田理事長からは戦前戦後の興味深いお話を聞くことで、参加者にとっては良い経験となった。また、高槻市日中青年部と合同で催しを企画する案も出た。そんな盛り上りの中、残念なことに2時前には小雨が降り始め、お花見会は終了となった。今後の青年部のさらなる活動に期待します。



中国総領事館と関西ブロックとの交流会

4月3日10時から「徐園」で当協会からは梶本会長はじめ枚方、吹田、河内長野、松原各日中と青年部合わせて10名、関西ブロックとして合計30名が参加し、総領事館と交流した。まず、張玉萍副総領事から今年開催された全国人民代表大会についての内容報告があり、また九寨溝とパンダについてのVTRを鑑賞した後に意見交換。当協会からも3名が発言し、活発な交流会となった。